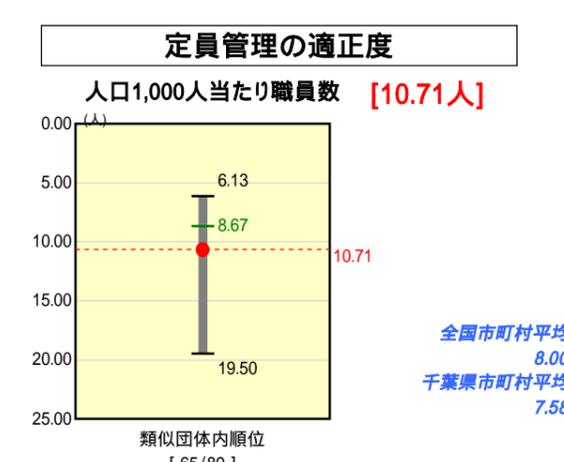
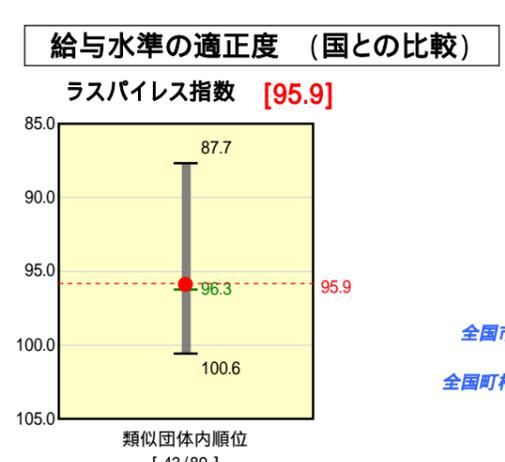
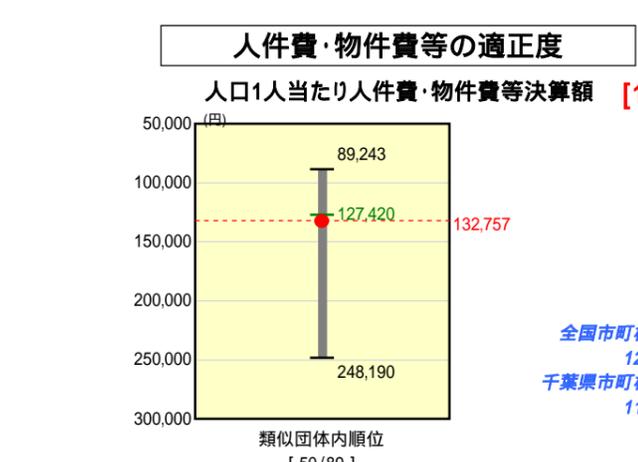
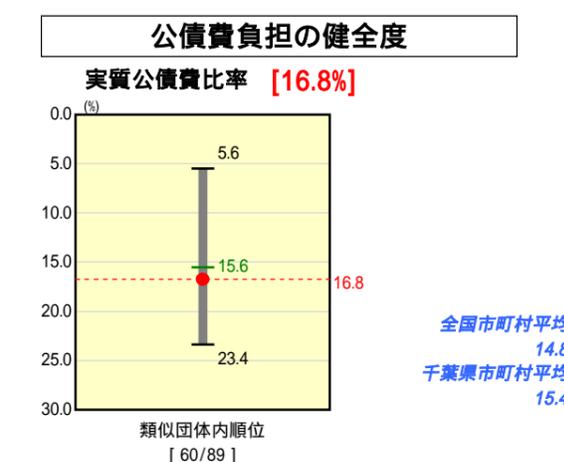
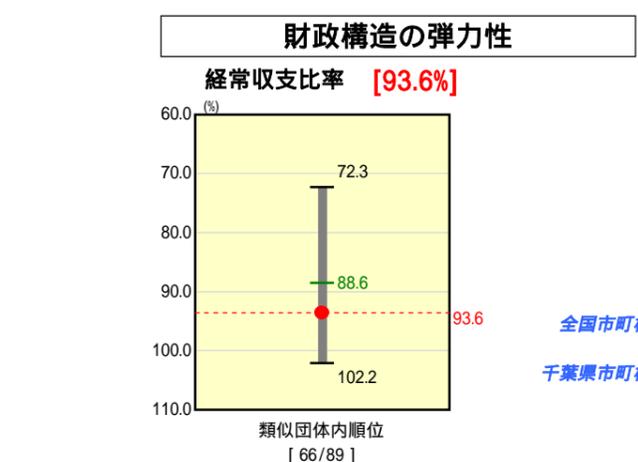
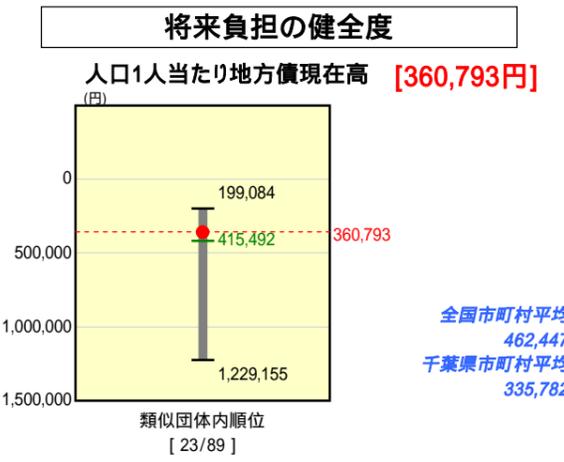
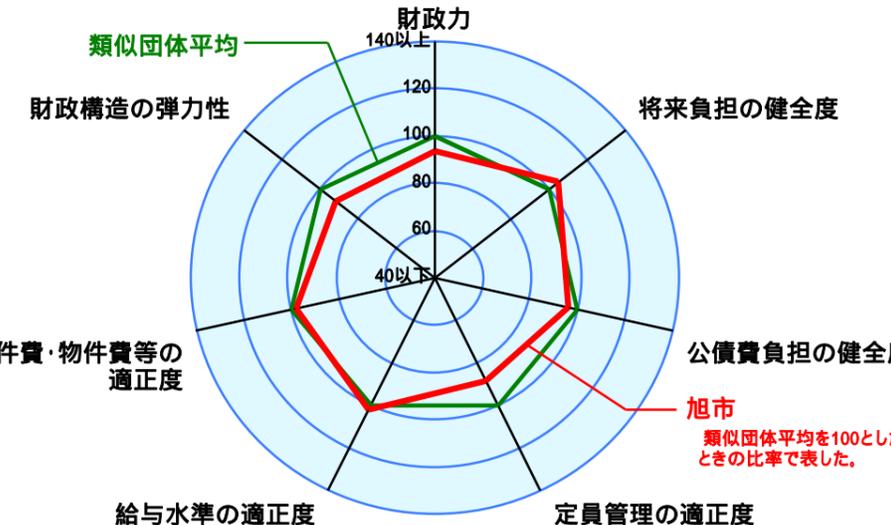
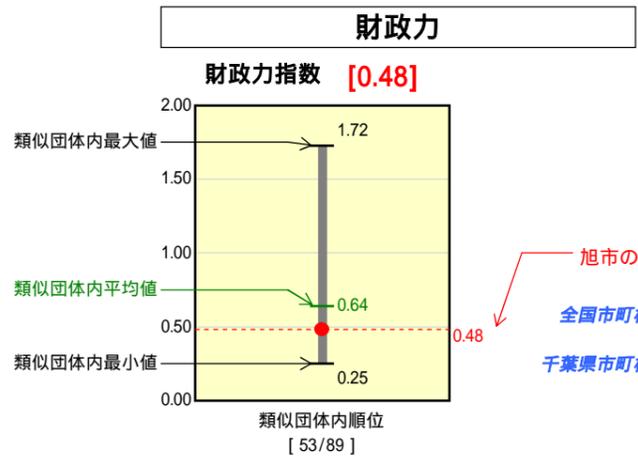


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

千葉県 旭市

人口	70,392人	(H18.3.31現在)
面積	129.91	km ²
歳入総額	25,307,385	千円
歳出総額	24,013,847	千円
実質収支	1,293,538	千円



分析欄

財政力指数
現在のところ類似団体平均を0.16ポイント下回っているが、旭市総合計画や旭市行政改革アクションプランに沿った施策を実施し、新市の均衡ある発展、行政の効率化に努めることにより、財政の健全化を図る。

経常収支比率
17年度は合併もあり投資的事業を控えた一方で、旧3町の生活保護費などの福祉関係業務が、7月の合併に伴い県から新市に引き継がれたことによる扶助費の増などもあり、類似団体平均を上回っている。人件費など義務的経費の削減を行うことにより、類似団体平均値まで引き下げるよう努める。

実質公債費比率
合併により病院事業が一部事務組合から公営企業会計となり、繰出基準額が増加したことなどが要因となり、類似団体平均を1.2%上回っている。今後も上昇が予想されるが、投資事業の適切な取捨選択により、実質公債費比率の急激な上昇を抑える。

人口1人当たり地方債現在高
近年大規模な事業が少なかったため、現在のところ類似団体平均を下回っている。今後、数年間は合併特例事業に伴う新規借入による増が見込まれるが、他事業における地方債の抑制により、類似団体平均を上回らないよう努める。

ラスパイレズ指数
新市における昇給等の見直し等、給与の適正化を図ってきたこともあり、類似団体平均を0.4ポイント下回っている。今後も引き続き給与水準の適正化を推進する。

人口1,000人当たり職員数
類似団体平均を2.04人上回っているが、これまで一部事務組合で行っていたごみ収集業務や消防業務等が、合併により市に編入されたことによる職員の増加などが要因となっている。今後は「定員適正化計画」に基づく新規採用抑制などにより、5年間で職員数7.6%の純減を目標とする。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額
類似団体平均を上回っているのは、主に人件費が要因であり、これは一部事務組合(ごみ収集業務、消防業務等)が市に編入されたことなどが挙げられる。今後は「定員適正化計画」に基づき人件費の削減を進めるとともに、施設運営についても、指定管理者制度の導入を進め、コストの低減を図っていく。